

## 本書の使用方法

本書の構成は、特集・講座・実践講座・一頁講座のそれぞれのテーマ一覧、総目次、著者索引よりなり、それらは、次のような方針で編集されております。

1. 収録範囲は、雑誌「総合リハビリテーション」第1巻1号(1973年1月)より第28巻12号(2000年12月)にわたり、その全ての発行号に掲載された有署名の全論文、全記事のタイトルを収載しました(但し、書評・お知らせ・ニュース、等に付いては割愛した部分もあります)。
2. 頁数の節約のために、掲載欄名については、以下のような略称を用いました。「著者索引」をご利用の際にご参照下さい。( )の中が正式欄名称です。なお、欄の名称が多岐にわたるために、性格をおなじくする欄名については同じ略称を用いています。

巻(巻頭言)、特(特集)、シ(シンポジウム)、講(講座・実践講座・一頁講座)、研(研究と報告・原著)、臨(臨床経験・臨床治験・臨床ノート)、治(治療経験)、短(短報)、調(調査)、報(報告)、総(総説)、解(解説)、症(症例報告)、談(座談会・対談・鼎談・インタビュー)、人(ひと)、標(座標軸)、印(学会印象記)、本(新刊紹介)、諸(意見と声・スコープ・Sweet Spot)、他。

3. 本総目次号は、「総合リハビリテーション」誌の各年12月号に掲載の総目次を基に作成しました。今回の編集にあたり判明した誤植等は可能な限り修正しております。但し、特に人名等で汎用の活字にないものは近似の活字に置き代えております。また附属のCD-ROMでは、いわゆる「外字」について「ひらがな」に開いて表現した部分があります。その他、著者索引の使用方法につきましては、その凡例をご覧ください。

著者索引凡例：163頁

本総目次・著者索引号の記載に誤りがあしました場合は、ご面倒ながら編集室までお知らせください。次回、編集の参考にさせていただきます。

「総合リハビリテーション」編集室